ワイヤレスオーディオレシーバ

SBSBT81AIR

取扱説明書 兼 保証書

● ワイヤレスオーディオレシーバ 取扱説明 ●

●各部位の説明

- **充電ソケット：本機**を充電するときに付属の**充電用USB変換プラグ**を挿し込み、PCのUSBポートまたは市販のUSB充電器に接続します。
- **内蔵充電池：本機** はリチウムポリマー充電池を内蔵しています。
- **多機能ボタン**：電源ON/OFF、ペアリング、音量UP/DOWN、再生/一時停止、頭出し/曲送り、通話開始/終了、マイクミュート、リダイヤル、通話切替　に使用します。
- **LEDランプ**：赤色と青色のランプ表示で電源ON/OFFやペアリング登録の状態、リンク状態を表示します。

●本機は、BluetoothのAdvanced Audio Distribution Profile（A2DP）、Audio/Video Remote Control Profile（AVRCP）、Handsfree Profile（HFP）、Headset Profile（HSP）の各プロファイルをサポートしています。

●仕様に関するご注意

➢オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機などトランスミッタの機種により、以下記載の通り動作しないことがあります。
➢本品は小型軽量化のため、小型充電池を使用しています。このため待機時間が短いので、ご利用時以外は電源をOFFにしてください。
➢TV、iPodVideo等動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生じますのでご了承ください。

●まず、ご利用開始前、本機をフル充電してください。

1．充電方法

① 付属の**充電用USB変換プラグ**をお手持ちのPCのUSBポートに挿し込み、本機の充電ソケットに挿し込みます。
② 充電が始まるとLEDランプが赤色に点灯し、完了すると消えます。
注）本機が長期間使用されずにバッテリーが空の状態だと、充電時のLEDが赤色に点灯するまで数秒かかる事があります。
注）充電時間：電池が空の状態で
PCのUSBポートから　通常約 3 時間
AC100Vから市販USB充電器により　通常約 2 時間
フル充電状態で、音楽連続再生　最大約 4 時間
注）本機が電源ONでバッテリー残量が少なくなると、LEDランプが赤色に点滅します。上記要領で充電してください。

2．電源のON/OFF

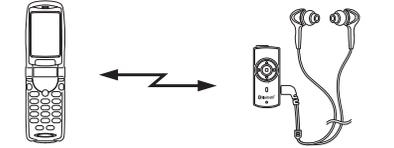
本機の **多機能ボタン** を約2秒間押し続けると、LEDランプが青色で長く2回点滅し電源がONに入るので、指を離します。
電源をOFFにする場合は、多機能ボタンを約5秒間押し続けるとLEDランプが青色で長く2回点滅した後、電源がOFFになるので指を離します。

3．Bluetooth搭載携帯電話との使用

マイクミュート、リダイヤル、通話切替などの強化機能はHFPで接続時に使用できます。但し、携帯電話の機種により記載の通り動作しない場合もあります。

3-1.Bluetooth搭載携帯電話との機器登録（ペアリング）

本機は A2DP対応Bluetooth搭載携帯電話との間でBluetooth接続しておくことが出来ます。ここでは、[本機]⇔[Bluetooth搭載携帯電話（A2DP対応）]の接続を例にして説明します。

（イメージ図）

携帯電話のBluetooth機能に関する詳細は携帯電話の操作マニュアルをご確認ください。
① ペアリングする機器同士を10〜20cm程度の距離に近づけます。
② 本機およびペアリング済の他のBluetooth機器の電源をOFFにします。
③ 本機の多機能ボタンを約6秒押し続けてLEDランプを青色と赤色で交互に点滅させ、再度ペアリングモードにします。
④ 携帯電話のBluetooth機能で周囲のBluetooth機器を検索して、「BT81」が見つかったら、PINコード「0000」を入力し機器登録を行ないます。
⑤ ペアリング登録が行われると、LEDランプが青色で2秒に1回の点滅に変わります。
注）ペアリングに失敗した場合、携帯電話画面でその旨表示されます。 再度①の操作から行なってください。
⑥ 携帯電話の機種によってはこの後、接続相手を選択してBluetooth機器設定をします。詳細は携帯電話の操作マニュアルをご確認ください。
注）携帯電話とペアリングした後に、本機が携帯電話から10m以上離れるなどで接続が切れた場合、携帯電話画面のBluetooth表示が変わります。この場合、本機の電源を一旦OFFのうえ再度ONにすると携帯電話に再接続します。但し機種により再度ペアリング登録を必要とする場合があります。

3-2.オーディオの再生

① 本機をA2DP対応Bluetooth搭載携帯電話とペアリング済である場合は、2つの機器の電源をONにします。
ペアリングをまだ行なっていない場合は、前述「3-1.Bluetooth搭載携帯電話との機器登録（ペアリング）」の手順でペアリング登録します。
② 携帯電話内蔵の音楽プレーヤーやワンセグTVを再生すると、本機の受信した音楽が聴こえます。

注）快適にご使用いただくために、本機は携帯電話との距離を約7m以内で使用してください。
注）使用距離や音質は携帯電話の通信性能やご利用環境により左右される場合もあります。
注）本機と携帯電話の間に人体など水分を含む物質がある場合や、無線LANなど強い電波を発する機器がある環境では、電波の特性上、通信が途切れたり、通信距離が極端に短くなったりすることがあります。
注）壁や金属製のケース、カバンなど電波を遮蔽する物がある場合も、電波の特性上、通信が途切れたり、通信距離が極端に短くなります。
③ 音量を大きくしたい場合は、音楽受信中に多機能ボタンを十方向に、音量を小さくしたい場合は一方向に動かします。
④ 頭出し／曲送りをしたい場合、送信元のBluetooth搭載携帯電話がAVRCPに対応していれば音楽受信中に△▽の方向に多機能ボタンをクリック感のあるまで動かして指を離します。

3-3.オーディオ再生中に電話の着信を受ける

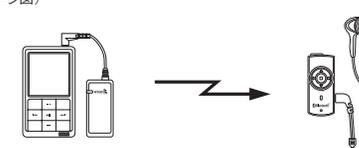
注）携帯電話の機種により、以下記載の通り動作しないことがあります。
① オーディオを再生中に、あらかじめペアリングしていた携帯電話に着信があると、本機のイヤホンに割り込みで着信音が鳴ります。
注）auのBluetooth搭載携帯電話（W44T／Ⅱ／Ⅲ、W52T）の場合、音楽やワンセグ音声の受信中に本機で着信を受けることができません。携帯電話本体操作で着信を受け、携帯電話で通話してください。
注）au W44T／Ⅱ／Ⅲ、W52Tでは、通話で本機をご利用の場合、ハンズフリー機器としてペアリング登録してください。この場合、音楽やワンセグ音声は受信できません。
② 本機の多機能ボタンを短く押すと携帯電話の着信をとり、通話できます。
③ 通話を終了するには、再び多機能ボタンを押します。
④ 通話を終了すると、自動的にオーディオ再生に戻ります。（携帯電話の仕様により動作が異なります。）
注）オーディオ再生に戻る方法は、携帯電話の仕様により異なりますので、ご使用機器の取扱説明書に従って操作してください。
⑤ 通話中にマイクミュート（自分の声を相手に聞こえさせないように）するには、通話中に多機能ボタンを上△方向に動かし指を離します。また通常通話に戻すには同じ操作を繰り返します。
⑥ 通話を携帯電話本体側に切り替える場合は、多機能ボタンを約3秒間押し続け指を離します。また本機側に切り替える場合は同じ操作を繰り返します。

3-4.電話待受中（オーディオ再生していない時）にリダイヤルを行なう

オーディオ再生していない時にリダイヤルする（直前に発信した相手に電話をかける）場合は、多機能ボタンを下▽方向に動かし指を離します。

4．Bluetooth機器（オーディオトランスミッタ）との機器登録（ペアリング）

本機をご使用いただくために、Bluetoothステレオ（A2DP）非搭載の携帯電話や一般の音楽プレーヤーを使用するには、別途A2DP対応オーディオトランスミッタと平型変換アダプタが必要です。機器登録（ペアリング）を行なう必要があります。本機と接続する機器のペアリング方法の詳細は、各機器の操作マニュアルをご確認ください。
ここでは、[A2DP対応オーディオトランスミッタ]⇔[本機]の接続を例にして説明します。ただし接続機器により一部機能に制約があります。

（イメージ図）

ペアリングは基本的に初めてご使用になる際のみの作業です。
一度ペアリングした機器の情報は、双方の機器に記憶されます。
注）ペアリングが解除されてしまった場合には、トランスミッタ側からの接続やペアリング作業を行なう必要がありますのでご注意ください。
① ペアリングする機器同士を10〜20cm程度の距離に近づけます。
② 本機の電源がOFFであることを確認します
③ 本機をペアリングモードに切り替えます。
・**多機能ボタンを約6秒押し続ける**と、LEDランプが青色と赤色で交互に点滅します。
④ ③の状態で、接続したいBluetooth機器（オーディオトランスミッタ）をペアリングモードにします。
➢接続したい各Bluetooth機器の操作マニュアルに従ってペアリング操作を行なってください。

注）接続相手がトランスミッタ等でなくA2DP対応Bluetooth搭載PCやUSBアダプタ等の場合は、ペアリング時、Bluetooth機器を検索すると本機は「BT81」と表示されます。
⑤ 自動的にペアリング登録が行われ、LEDランプが青色で2秒に1回の点滅に変わります。
注）ペアリングに失敗した場合、LEDランプは青色で4秒に1回点滅していますがオーディオは聴こえません。ペアリングに失敗した場合には、再度①の操作から行なってください。
注）約10m以内で別の機器同士を同様にペアリング登録している場合、誤って別の機器とのペアリングが確立してしまう場合があります。　ペアリングの際には、ペアリングしたい機器以外の、周囲のBluetooth機器をペアリングモードにしないでください。
注）一旦確立したペアリングを別の機器との接続に変更する場合、最初の接続相手機器の電源をOFFにしてください。その後新たな機器とのペアリング操作を①から行ないます。
注）本機の認証（PIN）コードは『0000』（ゼロ4個）です。
注）相手機器がA2DP対応Bluetooth機器でない場合はHi-Fiオーディオで接続できません。
PINコード「0000」のBluetoothオーディオトランスミッタを併せてご利用ください。
注）相手機器がAVRCP対応機器でない場合はリモート操作ができません。
注）付属のイヤホンは本機専用です。他音響機器には使用できません。なお、汎用のステレオイヤホンを本機に接続して使用できます。

5．ケアおよびメンテナンス

➢液体に浸けたり、多湿な環境で使用および保管しないでください。
➢強い洗剤などで拭かないでください。
➢非常に高温や低温の環境にさらさないでください。
➢火の中に入れないでください。入れると爆発する恐れがあります。
➢鋭く尖った物と接触すると本体に傷がついたり破損する恐れがあります。
➢イヤホンのコードを強くひねったり、引っ張らないでください。コードの断線や本体端子部分の接触不良を起こす恐れがあります。
➢内部に何も差し込まないでください。内部の部品を破損する恐れがあります。
➢感電などの事故原因になりますので本品を分解しないでください。
➢本機を長期間使用しない場合、高温多湿な場所やほこりを避けて保管してください。

6．内蔵バッテリーおよび充電について

➢本機の内蔵バッテリーは故障の原因になりますので取りはずさないでください。
➢充電は本書の記載に従って、付属の充電用USB変換プラグにより行なってください。
➢非常に高温、低温の環境で本機を充電することは避けてください。
➢未使用期間が長いと内蔵充電池が劣化します。定期的にご使用ください。長期間未使用による電源不具合に関しては保証対象外となります。

7．安全上のご注意

➢小さいお子様が本製品を飲み込まないようにご注意ください。
➢電気製品や電波を発する製品の電源をOFFにするよう表示された場所では、指示に従ってください。病院や火気厳禁・爆発物保管場所などではご確認ください。
➢航空機に搭乗する際には電源をOFFにし、航空機内では使用しないでください。
➢製品の筐体を開けたり、内蔵バッテリーを損傷させないでください。
➢本品を捨てる際には、可燃ごみとして捨てないでください。地域行政のルールに従って分別のうえ処分してください。

8．仕様について

➢本品はBluetooth バージョン2.0です。他社のBluetooth製品との接続は互換性に依存するため完全保証は致しておりません。あらかじめプロファイル、PINコード、他制約機能の有無をご確認のうえご使用ください。

9．問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@wireless-t.jp

電話：03-3496-3022　（土日及び祝日を除く、平日10時〜18時）

ワイヤレス テクノロジー株式会社 wireless-T®

ホームページ　：http://www.wireless-t.jp/
所　在　地　：東京都大田区山王二丁目３番１０号　大森三菱ビルディング７階

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。

➢ 記号の説明

⚠ 警告
この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。

⚠ 注意
この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

➢ 免責事項について
- 地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害（事業利益損失含む）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠ 警告　高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因になります。
⚠ 警告　付属の専用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。
⚠ 警告　事故に繋がる危険がありますので、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全走行を損なわないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにしてください。
なお、車の運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。
⚠ 警告　分解、改造、修理を行わないでください。発熱、発火、感電、故障の原因となります。
⚠ 警告　水などが直接かかる場所や浴室等湿度の高い場所で本製品やAC充電器と使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

⚠ 警告　落としたり投げたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
⚠ 警告　梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。
⚠ 警告　万一、異常な熱さ、煙、異常音、異臭、破損などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。
⚠ 警告　雷鳴時には、充電用USB変換プラグの抜き差しを絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。
⚠ 注意　本製品の音量は適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると難聴になる恐れがあります。
⚠ 注意　航空機内など携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切りください。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。
⚠ 注意　乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤飲やけがなどの原因になります。
⚠ 注意　お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないでください。変色、変形、変質や故障等の原因となります。

➢ 電波に関する注意事項
本製品の使用周波数帯（2.4GHz帯）では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数帯を変更するか、ご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談ください。
本製品は、2.4GHz帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS方式を使用しています。

2.4 FH 1

➢ その他
- このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc., U.S.A.の登録商標であり、ワイヤレス テクノロジー株式会社はライセンスに基づき使用しています。

保証規定

[WTI2007K-01]

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障個所を当社の方法で修理させていただきます。なお、本製品のハードウエア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただく場合がございます。

2. 下記の事項については、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
（1）保証書あるいは、ご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
（2）保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
（3）不注意な取扱いや使用上の誤り、取扱説明書の記載事項に反する取扱い、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
（4）お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
（5）長期間未使用により電源不具合が生じた場合
（6）火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
（7）取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
（8）取り付け部品、外装装飾仕上げ、電池、及びその他付属品などの消耗部品

3. 保証期間は、お客様の本製品ご購入日から6ヵ月間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。

4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。

5. 当社は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。

6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.